

令和7年度

# 札幌市文教施策に関する 回答書手交式

令和6年12月26日(木)札幌市教育委員会教育長室にて手交式が執り行われ、「令和7年度 札幌市文教施策に関する要望書」への回答書が山根教育長より高原会長へ手渡されました。青山総務委員長から、今回の『要望書』『意見書』の作成に至る経緯や苦労した点についての説明があり、山根教育長より「PTAも教育委員会と同じ課題を認識しており、大変心強い」というお言葉をいただきました。その後、会議室に場を移し意見交換会が行われました。冒頭、井上生涯学習部長から「教育委員会や学校が抱えている課題と同じだ」という認識と、一緒にいただいた意見書につきましても真摯に読ませていただき、しっかり受け止め、少しでも改善できるように努めてまいります」とお言葉がありました。



総務委員と、回答書を作成した教育委員会担当部長との意見交換では、要望書についての回答書に付随した、更なる質問や疑問点についての質疑応答が行われました。最後に、高原会長・青山総務委員長から回答書への対応および意見交換会の開催に対する感謝が述べられました。今年度の「要望書」「意見書」および「回答書」「意見交換会議事録」は、札幌市PTA協議会のホームページに掲載されていますので、是非ご覧ください。



# PTA さっぽろ

第139号3月10日発行



■ 編集・発行：札幌市PTA協議会 広報委員会  
 ■ ホームページ <https://sapporo-pta.gr.jp/>  
 ■ e-mail [shipikyo@sapporo-pta.gr.jp](mailto:shipikyo@sapporo-pta.gr.jp)  
 〒063-0051 札幌市西区宮の沢1-1-10  
 札幌市生涯学習総合センター3F TEL. (011) 671-2371  
 ■ 印刷：株式会社OK印刷



## 2P~3P 広報紙まつり 特集



受賞作品を  
紹介します!

受賞おめでとう  
ございます

## 交通安全標語コンクール・優良三行詩の表彰式 が行われました。

令和6年12月7日(土)  
札幌サンプラザ 1階ホール



### 交通安全標語コンクール

交通安全標語コンクールは、交通安全について日頃から意識して欲しいと、毎年、一般社団法人札幌市PTA共済会が実施しています。市内小中学校(184校)のご応募の中から、各区の最優秀賞をはじめ、優秀賞・佳作の作品が選ばれました。各区の受賞作品は、次年度の交通安全旗やポスターに掲載されます。

#### 各区最優秀賞

- 東区 一瞬の スマホのチェック 命とり (小6)
- 西区 命より 大事なものは 何ですか (小1)
- 南区 赤信号 とびだすあなたも 赤信号 (小5)
- 北区 ただいまは いちばんうれしい おみやげだ (小6)
- 中央区 信号機 命の点滅 わたらない (小5)
- 白石区 よそみせず みらいをまもる みぎひだり (小2)
- 豊平区 油断せず なれた道でも 左右みて (小4)
- 厚別区 命より 大事なのかな そのスマホ (小6)
- 手稲区 あんぜんうんてん ちいさいわたし みえてますか (小1)
- 清田区 「気をつけて」 私と家族の あいことば (小4)

### 優良三行詩

三行詩は、日本PTA全国協議会が主催する「楽しい子育て全国キャンペーン 三行詩～家庭で話そう!我が家のルール・家庭のきずな・命の大切さ」に際し、今年度は令和6年春(5月初旬から6月中旬)に募集が行われたものです。市内小学校の児童(67点)、中学校の生徒(459点)、一般の保護者・教職員等(14点)の皆様より寄せられた540点の作品から、札幌市PTA協議会会長賞3点と奨励賞12点が選ばれ、日本PTA全国協議会へ推薦されました。募集期間が1学期で早いですが、次年度も皆様のご応募をお待ちしております。

#### 優良三行詩 会長賞

##### 小学生の部

ママへのたん生日プレゼント  
「見つからないようにね。」と話す声  
キッチンまで聞こえたのかな。  
うれしそうなママの顔

##### 中学生の部

単身赴任の父さんが  
帰ってきたとき気まずくて  
出発するとき寂しいの  
この感情はあと何回?

##### 一般の部

毎日注意して  
毎日怒って 毎日笑って  
毎日愛してる  
そんな毎日

次年度も、たくさんのご応募をお待ちしております!

### Web化の お知らせ

次回発行の第140号分から、年度初め(7月発行予定)の広報紙『PTAさっぽろ』は、札幌市PTA協議会のホームページからのWeb配信となります。より身近にご覧になっていただくためと、印刷・用紙代の高騰による経費の見直しによるWeb化です。





教育委員会 教育長賞 **優秀賞**

手稲中学校  
保護者と先生の会 **「手稲」** (紙面)

講評

行動制限解除後の気持ちを3年生に聞いた「特集コロナ後の世界」は読み応えがあり、3年生の思いが伝わってきました。



毎日新聞社賞 **優秀賞**

太平南小学校  
保護者と先生の会 **「太平南」** (紙面)

講評

活動の一つ一つが簡潔な説明と写真で紹介され、すっきりとしたレイアウトも効果的で、読みやすく感じました。



日本教育新聞社賞 **優秀賞**

義務教育学校 福移学園PTA  
**「福移第1号」** (紙面)

講評

義務教育学校として新たにスタートを切った意義を踏まえ、校長先生と会長の力強い挨拶や、校舎の印象的な表紙とともに、各部

の活動への意欲がしっかりと伝わる広報誌です。今後のPTA活動のさらなる充実を期待させる内容となっています。



北海道通信社賞 **優秀賞**

太平中学校  
父母と先生の会 **「TAIHEI」** (紙面)

講評

①目を引く表紙  
②全体の色調の統一感  
③立候補制に変わったPTA活動の紹介など、担当者の熱意が伝わる力作です。



PTA協議会 会長賞 **優秀賞**

札苗北中学校  
父母と先生の会 **「いちい」** (紙面)

講評

交通安全指導、花トピアなどの活動が視覚的にわかりやすく紹介されています。最終号として有終の美を飾られました。



# 広報紙まつり 表彰式および交流会

令和7年2月17日(月)  
ちえりあ6階講堂



今年度は、ご応募頂いた園・学校や、広報紙活動に興味のあるPTA会員様など、幅広く参加していただきました。審査は①企画性②アイデア③バランス(見やすさ・読みやすさ)④「PTA活動」の紹介、の4つの基準で行い、札幌市教育委員会、毎日新聞社、日本教育新聞社、北海道通信社、札幌市PTA協議会からそれぞれ最優秀賞・優秀賞を各1点ずつ、計10作品が選ばれ表彰されました。また、審査委員長の北海道通信社参与村上直史様から、入賞作品各紙の優れている点や改良の余地がある点について丁寧にアドバイスをいただき、今後の広報紙作りの参考になりました。来年度もたくさんのご応募をお待ちしております。



# 広報紙まつり 作品展示

2月17日(月)~2月20日(木)  
ちえりあ1階ロビー

ご参加いただいた園校のうち、ご許可をいただいた紙面とPDF、ホームページを、出展された園校からのメッセージや講評とともに展示しました。また今回は、各区P連で作成された広報や、本紙のバックナンバーも展示しました。



ご参加頂いた作品からは、出来ない理由を探すのではなく、出来る可能性を求めた想いが、たくさん伝わってきました。心を真似て次のステップへ。「つながる」輪が増えると良いですね。

何を載せたら  
良いの?

- ・検索エンジンなどで、テーマを探してみる
- ・子どもたちの成長を願う「保護者」の姿
- ・周年行事等での、PTA活動や記念品の記録
- ・PTAが主体となって行う行事(おまつり)などの過程
- ・防災・交通安全に関する、PTA活動 など



活動の際は、  
関わる方同士のリスペクト  
(敬意)を忘れずに。

過去数年分の受賞広報紙は、PTA会員の方に貸し出しをすることができます。希望される方は、札幌市PTA協議会事務局(671-2371)までご連絡ください。

受賞おめでとうございます!!

第47回 札幌市PTA  
広報紙まつり受賞作

敬称略。( )内は、当協議会へご送付頂いた際の種類です。

広報紙まつりって?

各単位PTA広報活動のより一層の充実と向上を  
願い、また、札幌市のPTA活動振興のため広報紙ま  
つりを行います。この機会に、各単位PTAが日頃より  
努力されている広報紙づくりの成果を展示し、情報  
交換の一助となることを願うものです。(実施要領より)



札幌市立稲積小学校 2024年PTA広報誌  
かわらばん 2024  
2024年12月25日発行

教育委員会 教育長賞 最優秀賞

稲積小学校 父母と先生の会  
「かわらばん」(PDF)

講評

「保護者にPTA活動のイメージを具体的にもつ  
ていただくための広報紙」を目指し、豊富な写真  
と簡明な文で紹介しています。最初にPTA主催の  
夏祭り、次に各月の具体的な活動、最後に広報紙に  
寄せる熱い思いを載せた構成も秀逸です。「すぐる」での配信や、区P連の研修  
会で学んだアプリを活用して自宅での編集作業を可能にするなど、アイデア満  
載の企画でPTAと学校や地域の繋がりがよく表れていました。今後の示唆に富む  
広報紙です。



毎日新聞社賞 最優秀賞

北野台小学校 父母と先生の会  
「スマイルきたのだい」(紙面)

講評

学校のステキなところを、子供、保護者、先  
生、それぞれに聞いた冒頭から目を引きまし  
た。付箋を貼ったようなデザインも楽しく、読  
みたくなる仕掛けにあふれています。他との違  
いを感じたのは、PTA事務局員の紹介です。私たち新聞記者も「顔の見える」  
記事を書きたいといつも思っています。読者との距離が縮まるからです。活動  
が皆さんの人となりや顔写真とともに紹介され、読者はきっと親近感を抱きな  
がら読んでくれたでしょう。



日本教育新聞社賞 最優秀賞

厚別北小学校 父母と先生の会  
「PTAってなあに？」(かるがも合併号)  
(紙面)

講評

PTAの在り方が問われる中、ボランティア制の  
導入などの組織改変を進め、「PTAってなあに？」  
を特集にPTA活動のあるべき姿と現状をわかり  
やすく掲載し、会員に深い印象を与える内容とし  
て高く評価されました。その多彩でメッセージ性豊かなページ構成は、読み応え  
があり、保存版としての価値があります。また、保護者アンケートや学校周辺マッ  
プ、施設紹介の要点を押さえた説明が紙面にさらなる魅力を加えています。PTA  
事務局の誠実な取り組みと創意工夫が伝わる、素晴らしい広報紙です。



北海道通信社賞 最優秀賞

八軒中学校 朔風会PTA  
「爽風」(紙面)

講評

読み手に優しい「文字量」で思わず「読みたく  
なる広報紙」です。内容もPTA活動を中心に構成  
され、4ページにPTAと学校の雰囲気が凝縮さ  
れ、カラフルで統一感ある色調も感じられ、読み  
やすい作品に仕上がっています。広報係と撮影ボランティアさんとのチームワ  
ークが抜群と感じました。また、PTAの委員会活動が簡潔にまとめられ、ページ  
の割り付けも秀逸です。紙面から、学校とPTAが車の両輪であるというメッセ  
ージが伝わり、時代の変化に合わせた広報紙づくりを感じました。



PTA協議会 会長賞 最優秀賞

みどり小学校 父母と先生の会  
「Midori」(紙面)

講評

広報活動をあまり経験したことがない委員が  
試行錯誤しながら作成されたとのことですが、  
イラストの一部を自ら作成するなど、非常に洗  
練されたデザインが目を引き、誰もが手に取り  
たくなるような構成だと感じました。体育発表会、クラブ活動、委員会活動、児童  
へのアンケート、学校生活の流れに加え、開放図書館、児童参加型イベント「みど  
りワイワイひろば」をはじめとするPTA活動の紹介など、記事の内容も充実して  
います。



第47回 札幌市PTA広報紙まつり  
全体審査評

全ての広報紙(作品)に目を通させていただき、それぞれ工夫を  
凝らした魅力的な紙面を拝見し、大変感激いたしました。広報紙に  
対する意識が変化する中であっても、このように情熱をもって作成  
いただきましたことを、審査委員一同、嬉しく思っております。



●心がこもった熱い広報紙がたくさん!  
全体を通して感じたのは、これまで培われ、引き継がれ  
てきた「取材力と構成力の高さ」、そして作成に関わる  
様々な「表現方法の工夫」でした。デジタル化の波は急速  
に進み、これまでは、圧倒的に紙媒体の印刷スタイルが中  
心でしたが、WEB上の作成も増え、即時に配信すること  
で保護者の方が手軽に閲覧できる環境も整ってきました。  
広報紙を取り巻く状況が以前より厳しさを増す中、ど  
の作品にも、「それでも伝えたい!」という熱いメッセ  
ージがあふれていました。

●表現の多様化で“広報の灯り”をともしよ!  
WEB、PDF、すぐる配信等、紙媒体以外からのご  
応募があり、編集方法もPTAの事情で工夫され、広報部(委  
員会)のほか、PTA事務局員による作成、ボランティア制  
など、PTA組織の改編に伴う“多様化”も見られます。ま  
た、紙面には時代を表す二次元(QR)コードも有効に使わ  
れ、デジタル化に対して、PC・スマートフォン両方に対応  
し「この方法だったらやれそうでは?」「SNSを駆使して  
何とか作成できそう!」と、作品づくりから臨場感ある“や  
り取り”や“息づかい”が伝わってくるようでした。

●「いま」を「未来」につなげたい!  
昨年12月の市P協広報委員会編集・発行「PTAさっぽろ」に特集が組まれました。単Pへのアンケート結  
果、制作会議・紙面配信のメリットなど、素晴らしい取材内容で、広報紙づくりの課題と展望も明らかにした、  
最高のお手本となりました。その紙面に、私の心に残った“キャッチフレーズ”がありました。こんな時代だか  
らこそ“いま”を“未来”につなげませんか。何と心に響く短い文句でしょう。アナログ・デジタルを問わず、  
“いまの記録”を今後につなげていくのが広報の一つの役目です。作品は減りましたが、広報紙の必要性に  
対する回答とは、“いま”のPTAの姿を歴史として後世に伝え、卒業アルバムと同様に、“未来”に目を通すとき、  
その“歴史”が懐かしく思い出される……。教育で言う「振り返り」の効果から、私たちは成長を実感し、  
前向きな気持ちにさせてもらえることでしよう。会員の意識は変化してきている昨今ですが、次回も様々な  
表現方法を駆使され、“広報の灯り”を受け継ぎ、再生・復活できることを心から願っています。また、気軽  
に参加できる広報紙づくり、スタイルにとらわれない「作品」を心よりお待ちしております。

審査委員長 村上 直史(北海道通信社「北海道通信」日刊教育版 参与)

令和6年度

# 国内研修団報告

未来につなぐ研修団チームNa-pporo

●令和6年11月4日(月・祝)～6日(水)  
●名古屋市各所

## 名古屋市立小中学校 PTA協議会訪問

今回の研修で、研修団の誰もが一番衝撃を受けたのは、間違いなく役員会の訪問でした。単P、区P、市P役員と共に市教委の方々も出席しており、この形は言わずとも、何をするにも迅速に対応できる、まさに一体感を肌で感じる事のできた訪問でした。各々が持ち込んだ内容をしっかりと伝え、周りの方々が、その内容を精査し、子どもたちの未来のために一丸となり、同じ方向に向かっていく印象でした。対面で話すことの大切さを改めて実感しました。

## 富士中学校訪問

富士中学校の育友会のシステムは保護者のみならず、地域の方々も1人何口でも会費を払うことのできるシステムで、都会の中にある中学校ではありませんでしたが、しっかりと地域に根付き、距離が近い印象でした。体育館には沢山のエアコンも完備され、熱中症対策にも力を入れているところ、スクールポリスやスクールカウンセラー等を校内に常駐させ、子どもたちのケアもしっかりと行われているところは、札幌市でもぜひ検討していただきたいと感じました。

## 笹島小学校 中学校

土地面積に限りがある中、様々な工夫を凝らした学校で、地下の体育館の上にグラウンド、屋上に教材園と、見学しながら歩くことのできる学校でした。中でも校舎の中に、地域で使用する山車の収納施設があるのが印象的で、地域との関係を大事にしていると肌で感じることができました。地域の方々に見守られながら子どもたちが成長していく事を安易に想像することができ、羨ましく感じました。



今回名古屋市の研修にあたり、様々な方々のご協力を賜り、感謝申し上げます。前に進むためには、良いものは遺し、新しいものを取り入れていく体制をしっかりと構築させていかなければと感じ、子どもたちのために一人一人が少しでもできることを考え、手を取り合って進むべきと感じ、名古屋市でいただいた熱量を、札幌市に一つでも還元していきたいと感じました。

▶国内研修団報告書は、ホームページの各種資料集からご覧ください。パスワードは「241146」です。



# 区P連交流会

令和7年2月20日(木)  
ちえりあ 6階講堂

他区との交流を通じて、札幌市PTA全体の絆と知見を深める為に、各区PTA連合会の役員や事務局長など、約70名が集まりました。前半は各区における令和6年度の活動や特色などを報告・共有し、後半は、あらかじめ10区の1人ずつがテーブルに着き、興味があることや聞きたいことを自由に話し合うグループディスカッションを行いました。各区それぞれの特色を知り、非常に有意義な会となりました。



札幌市PTA協議会

ガイドブック『さっぽろのPTA』PTAさっぽろのバックナンバー、要望書や回答書など、札幌市PTA協議会の活動がいつでも見られます。

【編集後記】  
たくさんの方にご協力をいただき、あたたかく見守られながら、3回の発行を行うことができました。ありがとうございました。次年度も『PTAさっぽろ』を通じて、札幌市PTA協議会の活動が身近に感じていただけます様に。

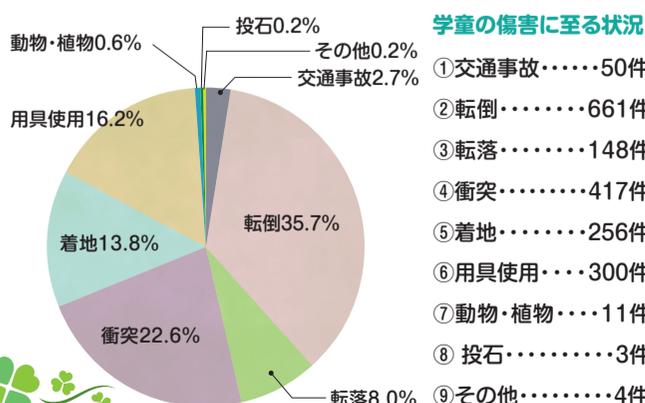
●保護者等のケガでは、スポーツ活動中のケガで長期間にわたって入院や通院となるケースがあります。ケガは、ご本人はもとよりご家族の心配や不自由な生活が伴うものです。スポーツ大会等、体を使うPTA活動においては、十分な準備運動をするよう心がけましょう。

※新年度に向けて学校・園のPTA事務局より、加入のご案内パンフレットがお手元に届けられますので、単位PTAごとに皆様のご加入をお願いいたします。

●不明な点は学校のPTA事務局または、札幌市PTA共済会事務局 (071-2372)へお気軽にお問い合わせください。

### ★共済金支払件数と支払金額(1月31日現在)

加入者	支払件数	支払金額	内容
幼稚園	9	61,500	一般傷害(9) 交通事故(0)
小学校	1,607	15,208,500	一般傷害(1,571) 交通事故(36)
中学校	234	3,077,500	一般傷害(220) 交通事故(14)
保護者等	14	1,105,500	保護者・教職員14件 特別0件
合計	1,864	19,453,000	死亡0件 後遺障害0件



忘れていませんか?  
PTA共済会からのお知らせ

## 事故報告・共済金請求

年度末になりました。ケガをしたのに「事故報告書」や「共済金請求書兼治療申告書」を、まだ提出していない加入者はいらっしゃいませんか。

●「事故報告書」は、事故日からその日を含めて30日以内に報告が必要です。事故後、速やかに提出してください。また、共済金の給付対象は「ケガ」をした日から数えて180日までとなりますので、まだ治療中であっても180日が経過してしまえば「ケガ」請求できません。

※「提出時には、領収書のコピーか診療明細書のコピーを添付してください。」

事故報告書 共済金請求書用紙は、学校PTA事務局からお受け取りください。必要事項を正確に記入し、学校に提出してください。

卒園・卒業してから請求する場合は、ケガをした当時の園や学校に提出してください。なお、閉園になった幼稚園で年度を超えて「共済金請求書兼治療申告書」を提出する場合は、直接札幌市PTA共済会事務局にお問い合わせください。

●「2025年1月31日現在」の共済金支払件数と支払金額をまとめたのが左記の表です。

児童の傷害に至る状況はグラフの通りです。